

研 修 会



医療は日々進歩し、小児がんの治療を受けた子ども達も長期生存できるようになりました。晩期合併症などの適切な対処をするためにも長期フォローアップや専門医との連携が大切なことだと思っています。そして小児がんと診断された時、治療を受ける前にも子ども達の将来のことを考え正しい知識や情報が必要になってきています。

今回は全国骨髄バンク登録推進協議会顧問の大谷貴子さん、小児がん経験者で現在「がん・生殖医療専門心理士」として活躍している遊佐智子さんにご講演いただき、子ども達の大切な将来のことを考えていきたいと思えます。ぜひご参加ください。

日 時：2018年**2月11日**(日) 13:30~16:00 (13:00開場)

場 所：**エル・ソーラ仙台** (仙台アエル28階) 大研修室

* 仙台市青葉区中央1丁目3-1 ☎022-268-8041

・地下鉄南北線・東西線「仙台駅」から徒歩4分

・JR 仙台駅から徒歩2分

参加無料 どなたでも参加できます

第一部 講演

大谷 貴子さん

(全国骨髄バンク登録推進協議会顧問)

テーマ「小児がん今昔物語」

* 10分間 休憩 *

第二部 講演

遊佐 智子さん

(臨床心理士、生殖心理カウンセラー、がん・生殖医療専門心理士)

テーマ「がんと生殖医療の現場から」

* フリートーク *

大谷貴子さん・遊佐智子さんの体験談をお聞きしながら会場の皆様からのご意見やご質問などをお聞かせください。